

9「バイオバンク・ジャパンのデータを利用した研究」

研究責任者：東京大学医科学研究所
遺伝子・細胞治療センター 分子遺伝医学分野

教授 岡田 尚巳

東京大学医科学研究所 分子遺伝医学分野では、バイオバンク・ジャパン (BBJ) に収集されたデータを利用させていただき、以下の研究を実施いたします。

本研究の対象となる方で、ご自身のデータが本研究に用いられることを希望されない場合は、末尾の【ご質問・ご相談および辞退のお申し出窓口】までご連絡ください。利用を拒否された場合でも、患者様に不利益が生じることは一切ございません。なお、お申し出いただいた時点ですでに研究結果が論文等で公表されている場合は、その結果を破棄できないことがありますのでご了承ください。

1. 研究課題名：味覚・嗅覚・アルコール代謝関連遺伝子多型と疾患罹患リスクの関連解析：バイオバンク・ジャパンを用いた横断研究

2. 対象となる方と用いる情報

BBJ に登録・ご協力いただいた患者様のうち、本研究に必要な以下のデータが利用可能な方（最大約 27 万人）

本研究では、過去に取得・保存された以下の「情報（データ）」のみを利用し、新たな血液や組織等の試料採取・使用は行いません。

- 基本情報：年齢、性別、生活習慣・嗜好行動データ等（約 27 万例）
- 臨床情報：臨床診断名（脳梗塞、脳動脈瘤・クモ膜下出血、てんかん、認知症、筋萎縮性側索硬化症 [ALS]、脳出血、その他の方を比較対照とする）、臨床検査値、現在の処方など（約 27 万例）
- ゲノム・マルチオミックスデータ：全ゲノム解析データ、一塩基多型データ、タンパク質解析データ、代謝物解析データ

3. 研究の目的と方法

味覚や嗅覚、アルコールの分解に関わる遺伝子の違いと、認知症や脳卒中などの病気のかかりやすさとの関係を調べる研究です。海外では注目されていますが、日本人での詳しい調査はまだ十分に行われていません。

本研究では、BBJ に保管されている日本人データの「遺伝情報」や「生活習慣・病歴」を活用し、遺伝子の特徴と様々な病気との関連を詳しく分析します。この成果は、将来、一人ひとりの体質に合わせた医療（個別化医療）や新しいお薬の開発に役立てることを目的としています。なお、本研究において外部への業務委託や、他機関へのデータ提供・転送は行いません。

4. 個人情報の取扱い

本研究で使用するデータは、BBJ 側であらかじめ試料・情報には患者様を直ちに特定できる情報はつけず、研究用 ID をつけて利用させていただきます。研究用 ID と患者様を特定できる情報を記載した対応表は、BBJ の個人情報保護管理者が厳重に管理します。

5. 研究期間等

- 研究期間:研究実施許可日(2026年9月16日)～2029年3月31日
- 利用開始予定日:研究実施許可日

6. 研究実施体制:

研究責任者 東京大学医科学研究所 遺伝子・細胞治療センター
分子遺伝医学分野 教授 岡田 尚巳
研究分担者 東京大学医科学研究所 遺伝子・細胞治療センター
分子遺伝医学分野 特任研究員 本木 和美

7. ご質問・ご相談、ご辞退のお申し出に関する連絡先

本研究に関するご質問・ご相談、または、情報が本研究に用いられることを希望されない場合には下記までご連絡下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の方の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で研究計画書及び関連資料を閲覧出来ますのでお申し出下さい。

<連絡先>

研究責任者:岡田 尚巳
東京大学医科学研究所 遺伝子・細胞治療センター 分子遺伝医学分野
電話番号:03-5449-5528(内線 75372)
メールアドレス:t-okada@ims.u-tokyo.ac.jp

【東京大学医科学研究所】
研究所長名:岩間厚志
住所:東京都港区白金台 4-6-1
ホームページ: <https://www.ims.u-tokyo.ac.jp/>
研究倫理支援室: <https://ore-imsut.jp/>